

〈解答〉

- ① 1 ウ
2 ウ
3 〔例〕 No, he can't [cannot].
4 〔例〕 学校へ行くときに、服について心配する必要がない (23字)
5 a 〔例〕 This uniform is loved by many [a lot of] students.
b 〔例〕 I hope (that) the new students will like this uniform.

配点 ① 1, 2は各1点, 他は各2点 10点満点

〈解説〉

① 〈長文和訳〉

あなたは私たちの学校の制服が好きですか。中学生は制服を着るべきだと思いますか。今日は、制服についてお話ししたいと思います。

この前の日曜日、父と私は学生文化祭に行きました。多くの中学生と高校生が多少いました。彼らは自分たちの学校の制服を着ていました。父は私に、「美紀、これらの生徒たちの中であなたの友達を見つけることができますか。高校生は学校のちがう制服を着ているので簡単に見つけることができますが、私には中学校の制服のちがいがわかりません」と言いました。私は、「学校の友達を見つけることは私にとってA **簡単**です。中学校の制服は同じではありません。たくさんの小さなちがいがあります。例えば、私たちの学校のスカーフは他の学校のものとはちがっています」と答えました。父は驚いていました。

その文化祭で、私はアメリカ出身の ALT であるジョーンズ先生に会いました。彼女は私に、「こんにちは、美紀、私たちの学校の生徒がたくさんいますね。彼らは私たちの学校の制服を着ているので、私は彼らを簡単に見つけることができます。私はそれがとても好きです」と言いました。私は彼女に、「日本の学校の制服についてどう思いますか」と尋ねました。彼女は、「それらはとてもよいと思います。私がアメリカで生徒だったとき、私たちには自分たちの学校の制服がありませんでした。毎日自分の服のことを考える必要があり、それは私にとって本当に大変でした。①日本の生徒は幸運だと思います。学校へ行くとき、あなたたちは服について心配する必要がありません。学校の制服には他にもよいところがあります。それらはとてもB **じょうぶ**なので、あなたたちは何年も着ることができ、それらを正式な服として着ることもできます。他の正式な服を買う必要がないので、それらは便利です」と言いました。

帰宅して、私は辞書の中で「ユニフォーム」という単語を探しました。「ユニ」の部分は「1つの」を意味し、「フォーム」は「型」を意味します。「ユニフォーム」とは、1つのグループのすべてのメンバーにとっての特別な服を意味します。だから、学校の制服を着るとき、私たちは自分の学校の一員だと感じることができます。 サッカーファンは、自分たちのお気に入りのチームの試合を見に行くときに、しばしばそのチーム

のユニフォームを着ます。彼らはチームの一員になりたいのだと思います。

学校の制服は生徒にとってよいものだと思います。私は自分の学校の制服が大好きです。この制服は多くの生徒に愛されています。私は、新しい生徒たちが、この制服を気に入ることを望みます。私はこの学校の制服に別れを告げなければなりません。少し悲しいですが、私は次の春に新しい学校の制服を着るでしょう。

1 「だから、学校の制服を着るとき、私たちは自分の学校の一員だと感じることができます」という意味。ウの直前に「ユニフォーム」とは、1つのグループのすべてのメンバーにとっての特別な服を意味します」とあり、この直後に入れるのが最適。

2 A 空所を含む文は、「学校の友達を見つけることは私にとって簡単です」という意味。よって、「簡単な」という意味を表す形容詞 easy が入る。

B 空所を含む部分は、「それらはとてもじょうぶなので、あなたたちは何年も着ることができる」という意味。よって、「じょうぶな」という意味を表す形容詞 strong が入る。

AとBの組み合わせから、最適なものはウとわかる。

3 問いは「美紀の父親は中学校の制服のちがいを簡単に見つけることができますか」という意味。第2段落3～5行目で、美紀の父親の発言として「私には中学校の制服のちがいがわかりません」とある。よって、

→ No, he can't [cannot]. (3語)

と答える。

4 下線部のすぐあとの、ジョーンズ先生の発言内容をまとめる。

・〈need to + 動詞の原形〉 = 「～する必要がある」

・〈worry about ~〉 = 「～について心配する」

5 a 「この制服は多くの生徒に愛されています。」

①文の種類：肯定文「～です」

②時制：現在

③主語：この制服は

動詞：愛される

〈be 動詞 + 過去分詞〉の受け身の文にする。主語は this uniform。動詞は love を使い、be 動詞と組み合わせて is loved とする。「多くの生徒に」は by many [a lot of] students で表す。

まとめると、

→ This uniform is loved by many [a lot of] students.

となる。

b 「私は、新しい生徒たちが、この制服を気に入ることを望みます。」

①文の種類：肯定文「～です」

②時制：現在、未来

③主語：私は、新しい生徒たちが

動詞：～することを望む、気に入る

「私は～することを望む」は I hope ~を使う。that 節の主語は the new students。

動詞は will like と表す。

「この制服」は this uniform と表す。

まとめると、

→ I hope (that) the new students will like this uniform.

となる。

接続詞の that は省略することができる。